



平成25年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 北興化学工業株式会社

コード番号 4992 URL <http://www.hokkochem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 喜勝

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長

(氏名) 渡辺 英夫

TEL 03-3279-5152

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年11月期第3四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	28,836	△0.6	336	40.8	463	737.4	211	—
24年11月期第3四半期	29,003	△4.5	239	23.1	55	—	△225	—

(注) 包括利益 25年11月期第3四半期 937百万円 (—%) 24年11月期第3四半期 △298百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	7.64	—
24年11月期第3四半期	△8.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第3四半期	40,184	14,017	34.9
24年11月期	41,750	13,302	31.9

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 14,017百万円 24年11月期 13,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年11月期	—	4.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,620	4.4	1,290	82.2	1,150	63.2	660	365.3	23.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期3Q	29,985,531 株	24年11月期	29,985,531 株
② 期末自己株式数	25年11月期3Q	2,402,265 株	24年11月期	2,396,987 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期3Q	27,585,637 株	24年11月期3Q	27,593,012 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の効果などによる輸出の持ち直しを背景に大企業を中心とした企業収益の改善がみられました。また、公共投資の拡大や個人消費が底堅く推移するなど、景気は緩やかに回復しつつある状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは積極的な販売に努めましたが、農薬事業における水稻除草剤の販売不振やファインケミカル事業における国内需要の低迷が影響し、全体の売上高は288億3千6百万円（前年同期比1億6千7百万円の減少、同0.6%減）となりました。

営業利益につきましては、製造コストの削減や販売費及び一般管理費の節減に努めた結果、3億3千6百万円（前年同期比9千7百万円の増加、同40.8%増）となりました。

経常利益につきましては、円安に伴う為替差益の大幅な増加により4億6千3百万円（前年同期比4億7百万円の増加、同737.4%増）となりました。

四半期純利益につきましては、前期に発生した法人税等の減税に伴う一時的な税金費用がなくなり、2億1千1百万円（前年同期は四半期純損失2億2千5百万円）となりました。

報告セグメント別の概況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬製品の国内販売は、園芸用殺菌剤が伸長しましたが、水稻用除草剤の販売不振の影響などにより減収となりました。一方、利益面では製造コストの削減や販売費及び一般管理費の節減により増益となりました。この結果、本セグメントの売上高は207億1百万円（前年同期比4千万円の減少、同0.2%減）、営業利益は6億円（前年同期比3億3千2百万円の増加、同124.1%増）となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の販売は、樹脂添加剤が前年同期を大幅に上回りましたが、電子材料原料を中心として全般的に受注が低調に推移したことから減収となりました。利益面では円安に伴う原材料価格の上昇や子会社（張家港北興化工有限公司）における製造設備の定期修理の影響等、工場稼働率の低下による製造コストの増加などにより減益となりました。この結果、本セグメントの売上高は80億4千4百万円（前年同期比1億1千万円の減少、同1.3%減）、営業利益は2億1千5百万円（前年同期比2億7千7百万円の減少、同56.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は401億8千4百万円となり、前連結会計年度末比15億6千6百万円の減少となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少が主な要因です。

負債の残高は261億6千7百万円となり、前連結会計年度末比22億8千万円の減少となりました。これは、未払費用の減少が主な要因です。

純資産の残高は140億1千7百万円となり、前連結会計年度末比7億1千4百万円の増加となりました。これは、四半期純利益の計上のほか、その他有価証券評価差額金および為替換算調整勘定の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月期決算発表時(平成25年1月15日)に公表いたしました通期連結業績予想に変更ありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,098	1,341
受取手形及び売掛金	13,195	11,400
商品及び製品	9,520	8,989
仕掛品	207	241
原材料及び貯蔵品	3,712	3,875
繰延税金資産	671	472
その他	308	282
流動資産合計	28,711	26,600
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,654	4,679
機械装置及び運搬具(純額)	3,245	3,159
土地	777	777
その他(純額)	288	341
有形固定資産合計	8,965	8,957
無形固定資産		
ソフトウェア	20	31
その他	440	585
無形固定資産合計	460	615
投資その他の資産		
投資有価証券	2,003	2,645
繰延税金資産	1,242	1,016
その他	381	363
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	3,614	4,011
固定資産合計	13,038	13,584
資産合計	41,750	40,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,996	7,018
短期借入金	5,789	5,511
1年内返済予定の長期借入金	2,267	2,176
未払法人税等	100	62
未払費用	3,820	2,307
賞与引当金	—	197
その他	1,911	1,549
流動負債合計	20,883	18,820
固定負債		
長期借入金	3,556	3,332
退職給付引当金	3,815	3,786
資産除去債務	62	57
その他	130	171
固定負債合計	7,564	7,347
負債合計	28,447	26,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	7,983	7,973
自己株式	△995	△996
株主資本合計	12,811	12,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	691	1,115
繰延ヘッジ損益	9	2
為替換算調整勘定	△209	100
その他の包括利益累計額合計	491	1,217
純資産合計	13,302	14,017
負債純資産合計	41,750	40,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
売上高	29,003	28,836
売上原価	22,650	22,543
売上総利益	6,353	6,293
販売費及び一般管理費	6,115	5,957
営業利益	239	336
営業外収益		
受取利息及び配当金	67	59
為替差益	11	289
受取手数料	97	109
その他	89	71
営業外収益合計	264	527
営業外費用		
支払利息	192	155
たな卸資産廃棄損	154	118
その他	102	127
営業外費用合計	448	400
経常利益	55	463
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	—	30
特別利益合計	0	33
特別損失		
固定資産除却損	50	49
その他	—	0
特別損失合計	50	49
税金等調整前四半期純利益	5	446
法人税等	231	236
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△225	211
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△225	211

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△225	211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80	425
繰延ヘッジ損益	△2	△7
為替換算調整勘定	9	309
その他の包括利益合計	△73	726
四半期包括利益	△298	937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△298	937
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,741	8,155	28,895	108	29,003	—	29,003
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	270	270	△270	—
計	20,741	8,155	28,895	378	29,273	△270	29,003
セグメント利益	268	492	759	21	781	△542	239

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△542百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△542百万円、未実現利益の調整額0百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

当社は、当社が採用している確定給付型の企業年金制度の一部変更について、平成24年5月23日に厚生労働大臣の認可を受けたことにより、給付利率を固定利率とする制度から変動利率とする制度(キャッシュバランスプラン類似制度)へ平成24年4月1日付で変更しております。

この変更に伴い、退職給付債務(過去勤務債務)が1,388百万円減少し、当該過去勤務債務は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により均等償却しております。これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、農薬事業で64百万円、ファインケミカル事業で30百万円それぞれ増加しております。また、全社費用が4百万円減少しております。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,701	8,044	28,746	90	28,836	—	28,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	275	275	△275	—
計	20,701	8,044	28,746	365	29,111	△275	28,836
セグメント利益	600	215	815	14	829	△493	336

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△493百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△493百万円、未実現利益の調整額0百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。